

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所理事長  
(任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日)の任命理由について

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所（以下「K I S T E C」という。）は、産業技術その他の科学技術に関する研究開発、技術支援等の業務を総合的に行うことにより、産業技術その他の科学技術の向上及びその成果の普及を図り、もって県内産業の発展及び県民生活の向上に資することを目的とする法人である。

K I S T E Cは、この目的を達成するため、県が定めた中期目標に基づき中期計画及び年度計画を定め、適正かつ効率的にその業務運営を行うことが要請されている。そのため、代表する理事長には、公共性の視点を有し、知識と経験を基に適切に業務運営を総理することのできる人物が求められている。

鈴木邦雄氏は、横浜国立大学の経営学部長等を経て、平成21年度から平成26年度まで、6年間に渡り同大学の学長を務めており、企業経営に対する高い見識と、公共的組織における豊富なマネジメントの経験を有している。また、平成29年度からの2年間は、K I S T E Cの副理事長として運営に携わっており、業務の実態を熟知するとともに、K I S T E Cが社会で果たすべき役割についても十分理解している。

そして、平成31年度にK I S T E Cの理事長に任命され、利用者に対するサービス向上を目指した事業運営を継続的に実施しており、新規顧客の獲得や高い利用者満足度に結び付いている。また、組織管理及び収支管理についても着実な改善に取り組み、法人の良好な運営に手腕を発揮している。こうしたことから、鈴木邦雄氏は、K I S T E Cの理事長として最適な人物であり、この度理事長として再任命する。